

HMU-PJAT Series

MU-PJ 形光固定減衰器



Fiber Optics



Compact



Wide Variation



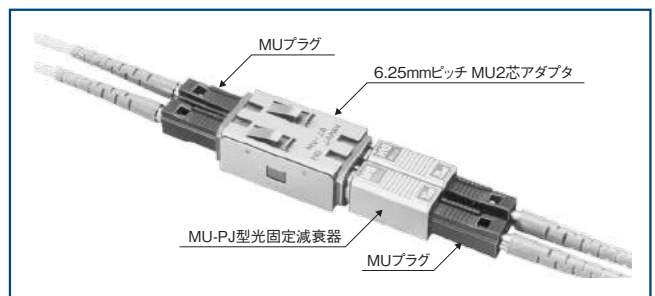
特長

1. ハイパワー対応
(許容電力200mW)
2. MU型簡易プラグとの嵌合を保証
3. 6.25mmピッチのMU多心アダプタ
に並列接続可能

標準の4.5mmピッチのMU形多心アダプタには、並列接続はできませんのでご注意ください。

製品番号	HRS No.	芯数
HMUA-2AK-1	710-0196-9 00	2

6.25mmピッチMUアダプタ例
(注) 詳細はMUコネクタをご参照ください。



4. 広帯域 (1310±30nmと1510~1620nm) において減衰量を保証 (C/Lバンド保証)
5. 広帯域 (1310±30nmと1510~1620nm) において減衰量偏差を保証 (C/Lバンド保証)

6. 豊富な減衰量バリエーション

0、1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、15、20dB

7. RoHS対応

用途

光ファイバ通信網のパワーレベル調整用にご使用ください。

製品規格

使用温度範囲	-25 ~ +70℃	保存温度範囲	-40 ~ +85℃
許容電力	200mW	適用ケーブル	SM

項目		試験方法 (JIS C 5961)	規格	
構造	外観、構造及び寸法	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。 各部は汚れ、キズ等のないこと。	
	減衰量	波長範囲：1310 ± 30nm 及び 1510 ~ 1620nm	使用温度	
			-10℃ ~ +60℃	-25℃ ~ +70℃
			0 : +0.4dB 1、2 : ± 0.5dB 3、4、5 : ± 0.8dB 6、7、8、 : ± 1.0dB 9、10 : ± 1.5dB 15 : ± 1.5dB 20 : ± 2.0dB	0 : +0.4dB 1、2 : ± 0.7dB 3、4、5 : ± 1.0dB 6、7、8、 : ± 1.2dB 9、10 : ± 1.7dB 15 : ± 1.7dB 20 : ± 2.2dB
			波長依存性	波長範囲：1310 ± 30nm 及び 1510 ~ 1620nm の減衰量偏差を測定する。 (上記波長範囲における最大減衰量値と最小減衰量値の差)
反射減衰量	下記各波長範囲の任意の1点にて測定する。 1310 ± 30nm 及び 1550 ± 30nm	40dB 以上		
定格入力パワー	パワー：200mW 波長：1470nm 時間：100時間	減衰量 / 反射減衰量の規格を満足すること。		
機械的性能	結合力及び離脱力	コネクタ相互間を軸方向に 50mm/s の速度で結合、 離脱し測定する。	結合力 20N 以下 離脱力 20N 以下	
	アダプタのゲージ 保持力	φ 1.249 ± 0.0005mm のジルコニア製ゲージにて 測定する。	1.0N ~ 2.5N	
	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。	試験前後において、減衰量 / 反射減衰量の 規格を満足する。 破損、ひび、部品の緩みがないこと。	
	耐振性	振動数範囲 10 ~ 55Hz、片振幅 0.75mm、加速度 98.1m/s ² 、3方向各 3時間試験する。	試験中及び試験前後において、減衰量 / 反射減衰量の 規格を満足する。 破損、ひび、部品の緩みがないこと。	
	耐衝撃性	加速度 981m/s ² 、作用時間 6ms、 正弦半波 3軸両方向各 5回 (計 30回) 試験する。	試験前後において、減衰量 / 反射減衰量の 規格を満足する。 破損、ひび、部品の緩みがないこと。	
環境的性能	耐湿性 (温湿度サイクル)	温度 -10 ~ 65℃、湿度 90 ~ 96% 10 サイクル (240時間) 放置する。	試験前後において、減衰量 / 反射減衰量の 規格を満足する。 破損、ひび、部品の緩みがないこと。	
	温度サイクル	温度 -40 → -40 ~ 80 → 80 → 80 ~ -40℃ 時間 60 → 60 → 60 → 60min を 100 サイクル試験する。		
	耐熱性	温度 85℃中に 500時間放置する。		
	耐寒性	温度 -40℃中に 500時間放置する。		
	塩水噴霧	濃度 5%の塩水噴霧中に 48時間する。		

材質

部品名	材質
外装	亜鉛合金
フェルール	ジルコニア
割スリーブ	ジルコニア

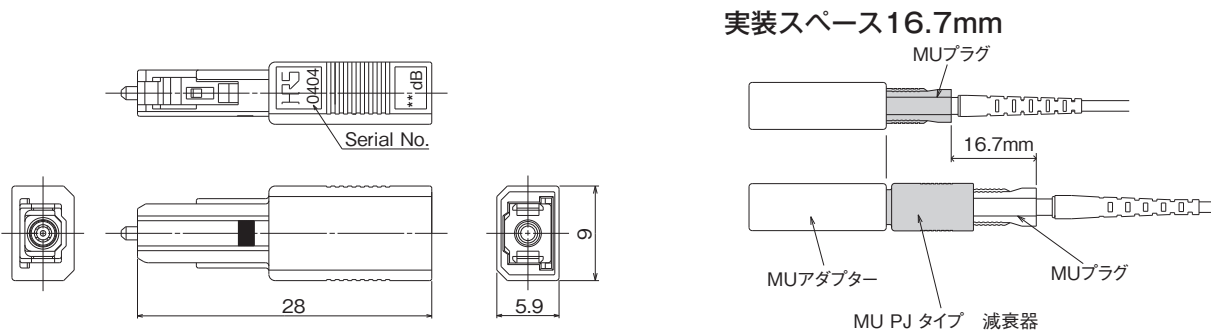
製品番号の構成

HMU - PJAT 1 K - A * * R1

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

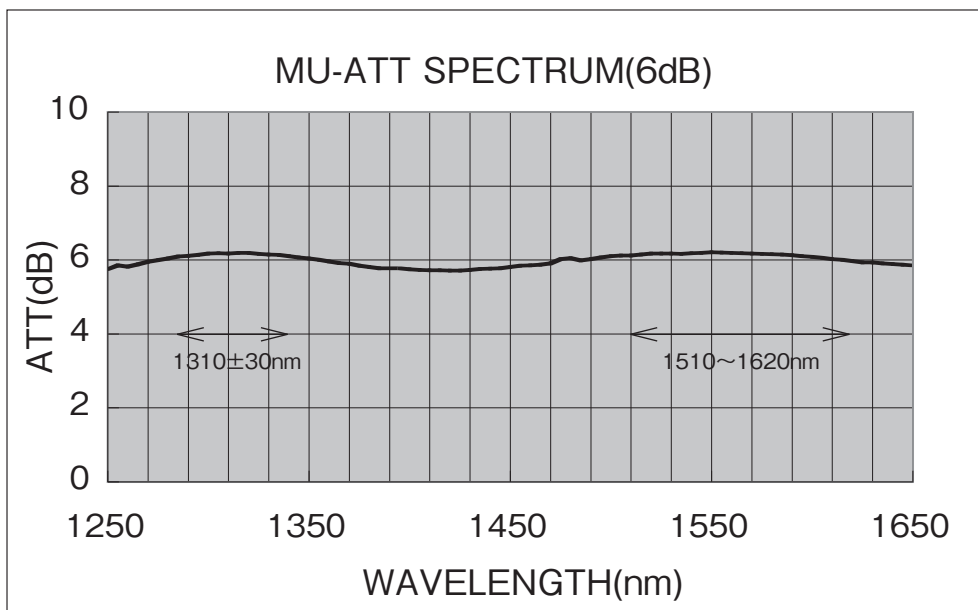
① シリーズ名	JIS C5983 (F14) に適合	⑤ 適合ファイバ	A…SM
②	PJ型アッテネータを表す	⑥ 減衰量	00、01、02、03、04、05、06、07、08、09、10、15、20
③ 仕様シリーズ		⑦ バンド保証 シリーズ名	
④ 研磨	K…AdPC 研磨		

MU-PJ形 光固定減衰器



製品番号	HRS No.	減衰量	減衰量公差	減衰量偏差(注1)	反射減衰量	使用波長	割スリーブ仕様	適合ファイバ	RoHS
HMU-PJAT1K-A00R1 (21)	828-0001-4 21	0dB	+0.4dB	Max0.4dB	≥40dB	1310±30nm 1510~1620nm (注2)	ジルコニア	SM	○
HMU-PJAT1K-A01R1 (20)	828-0002-7 20	1dB	±0.5dB	Max0.5dB					
HMU-PJAT1K-A02R1 (20)	828-0003-0 20	2dB	±0.5dB	Max0.5dB					
HMU-PJAT1K-A03R1 (20)	828-0004-2 20	3dB	±0.8dB	Max0.5dB					
HMU-PJAT1K-A04R1 (20)	828-0005-5 20	4dB	±0.8dB	Max0.5dB					
HMU-PJAT1K-A05R1 (20)	828-0006-8 20	5dB	±0.8dB	Max0.5dB					
HMU-PJAT1K-A06R1 (20)	828-0007-0 20	6dB	±1.0dB	Max0.75dB					
HMU-PJAT1K-A07R1 (20)	828-0008-3 20	7dB	±1.0dB	Max0.75dB					
HMU-PJAT1K-A08R1 (20)	828-0009-6 20	8dB	±1.0dB	Max0.75dB					
HMU-PJAT1K-A09R1 (20)	828-0010-5 20	9dB	±1.0dB	Max0.75dB					
HMU-PJAT1K-A10R1 (20)	828-0011-8 20	10dB	±1.0dB	Max0.75dB					
HMU-PJAT1K-A15R1 (20)	828-0016-1 20	15dB	±1.5dB	Max1.0dB					
HMU-PJAT1K-A20R1 (20)	828-0021-1 20	20dB	±2.0dB	Max1.5dB					

(注1) 減衰量偏差=波長帯域 (1310±30nmと1510~1620nm) における減衰量最大値 - 減衰量最小値です。
 (注2) WDM 対応のためにバンド保証しています。



ご検討にあたって

本カタログに記載の仕様は参考値となります。

ご採用の検討や注文に際しては、あらかじめ、「図面」・「製品規格表」の確認をお願いいたします。

ケーブルとの組み合わせで使用するコネクタにつきましては、必ず適合ケーブルをご使用ください。

適合外ケーブルをご検討の場合は、弊社販売窓口までお問い合わせください。

弊社指定の工具以外による結線加工については保証の対象外となります。

下記の用途へのご使用を検討される場合、必ず弊社販売窓口までご相談ください。条件によって保証可否を検討させていただきます。

(自動車車載、医療機器、公共インフラ、航空宇宙/防衛等の極めて高い信頼性を要求される機器)

MEMO

A large rectangular area filled with a grid of dashed lines, intended for writing the content of the memo.

MEMO

A large rectangular area filled with a grid of dashed lines, intended for writing the content of the memo.